

平成28年度 県立鏡が丘特別支援学校 浦添分校 自己評価（学校）の結果

◎ 次の評価基準により評価する。

4 十分達成できた	3 ほぼ達成できた	2 あまり達成できなかった
1 達成できなかった(見直しの必要あり)		? わからない

配布数 (11)	回収数 (11)	回収率 (100%)
----------	----------	------------

項目	No	具体的評価項目	評価 (人)					平均評価点 (前年度)	評価点の平均が低い項目(3.5未満)の理由と改善策
			4	3	2	1	?		
教育目標	1	学校教育目標及び学部目標の達成を意識して、学習計画・学習指導に取り組んでいるか。	4	7				3.4 (3.4)	・年度初めに、学校教育目標及び学部目標を踏まえ、児童生徒の実態や教育的ニーズ等を把握し、「教育支援計画」「指導計画」を作成している。よって、日々の学習指導は各目標達成に向けて取り組みが行われている。また、意識して取り組むことはとても大切なことである。あるごとに「学校の教育目標」を見直し、日々の学習指導が学校教育目標及び学部目標の達成に向けた取り組みであることを、今一度全職員で再確認し、意識付けを図っていきたい。
教育課程 年間指導計画	2	教育課程及び年間指導計画は、児童生徒の実態に即し、適切に設定されているか。	7	4				3.6 (3.5)	
支援計画	3	個別の教育支援計画は、児童生徒個々の実態に即し、保護者や関係機関の意見・要望等も踏まえて作成されているか。	8	3				3.7 (3.5)	
指導・支援全般	4	児童生徒の実態に即した指導体制のもと、適切な支援ができていますか。	6	5				3.5 (3.3)	
学校行事	5	学校(学部)行事は、ねらい、活動内容、運営方法等が適切で、全職員の共通理解のもと、効率的に実施できているか。	5	6				3.5 (3.6)	
	6	学校(学部)行事は、事後の反省を十分に行い、絶えず課題の改善に努めているか。	8	3				3.7 (3.5)	
生徒指導	7	沖縄療育園及び保護者との連携を図り、児童生徒が意欲的で明るい生活が送れるよう生徒指導を行っているか。	8	3				3.7 (3.5)	
キャリア教育	8	児童生徒のニーズや特性を重視し、実態に合った目標や指導内容となっているか。	4	7				3.4 (3.2)	・本校のキャリア教育の目標の一つに「卒業後の生活を豊かにするため、個々のニーズに応じて創意工夫を図る。」がある。生活を豊かにするような創意工夫した学習活動に取り組んでいるが、指導において「キャリア教育も関連している」という、意識(自覚)が十分ではなかったとの思いから評価したものと思われる。本校のキャリア教育について、年度初めに共通確認を行い個々のキャリア教育目標を設定する。

項目	No	具体的評価項目	評価(人)					平均評価点 (前年度)	評価点の平均が低い項目(3.5未満)の理由と改善策
			4	3	2	1	?		
保健・安全 環境整備	9	保健・安全に関わる業務は、各学部、部署との連携を図りながら適切に運営されているか。	7	4				3.6 (3.6)	
	10	非常時及び緊急時に敏速かつ適切な対応がとれる体制が整っているか。	6	5				3.5 (3.7)	
	11	校舎内外の危険箇所の発見に努め、施設・設備・備品の保清・管理・営繕等は適切になされているか。	5	6				3.5 (3.7)	
	12	児童生徒の実態に即した校内環境や教育活動に必要な施設・設備は整っているか。	6	5				3.5 (3.5)	
家庭、沖縄療育園、 地域との連携・協力等	13	保護者に対し、適切で真摯な対応がなされ、連携・協力ができているか。	8	3				3.7 (3.5)	
	14	積極的にPTA活動に参加しているか。	6	5				3.5 (3.5)	
	15	授業や学校(学部)行事等で、沖縄療育園との連携・協力及び地域との交流や施設の活用がなされているか。	6	5				3.5 (3.6)	
	16	地域のセンター校として、教育相談や情報発信等は適切になされているか。	2	9				3.2 (3.3)	・地域のセンター校として、コーディネーターを中心に教育相談等を学校ホームページで発信している。本校は沖縄療育園に入所する児童生徒が通学する学校のためか、児童生徒が在宅する保護者からの教育相談はほとんどない状況である。よって、このような評価になったものと思われる。尚、コーディネーターは各地域の要請を受け教育相談会に出向き、相談活動を行っている。また、本校へ就学を希望する保護者への教育相談や就学相談は、きめ細かく充実した内容となっている。
校内研修	17	学校の課題や職員のニーズに対応した研修が実施されているか。	10	1				3.9 (3.9)	
	18	研修の成果を児童生徒の指導計画の作成、指導の展開等に生かすことができているか。	6	5				3.5 (3.5)	
各部署の運営や連携	19	学校の各学部、部署と事務部とは、互いに連携・協力が図れているか。	9	2				3.8 (3.8)	
校務・学部分掌	20	校務・学部分掌は適切で、機能しているか。	5	6				3.5 (3.3)	
服 務 等	21	法令遵守(コンプライアンス)意識をもって業務に取り組んでいるか。	8	3				3.7 (3.7)	
	22	児童生徒の人権に配慮した対応や指導がなされているか。	8	3				3.7 (3.6)	